



カンボジアで北九州グループが水道事業に参入

～外郭団体を通じた自治体の取り組みとして日本初～

- 北九州市が企画から深く関わってきた「タクマウ上水道拡張事業」に、本市の外郭団体である(株)北九州ウォーターサービス(KWS)を含む、北九州市海外水ビジネス推進協議会(KOWBA)の**会員企業(5社JV)が北九州グループとして受注しました!**
- 通常の無償資金協力事業と異なり、カンボジアで浄水場を建設した後、現地で**10年間の水道事業運営を受注企業が行います。**
- 海外の水道事業参画は、自治体が出資する外郭団体として**日本で初めてです。**
- これにより、およそ8万人のタクマウ市民の水不足を解決し、**カンボジアのSDGs達成に大きく寄与します。**

1. 記者発表の概要

日時： 令和4年3月23日(水) 16時00分～

場所： ホテルクラウンパレス小倉 2階 香梅

出席予定：【共同企業体】

ありた ひとし 有田 仁志	北九州市海外水ビジネス推進協議会 副会長 (株)北九州ウォーターサービス 代表取締役社長
まえだ ゆういち 前田 祐一	(株)クボタ建設 取締役常務執行役員
やまがた なるお 山形 成生	(株)神鋼環境ソリューション 理事 海外営業部長
まえだ まさかず 前田 剛和	(株)建設技研インターナショナル 取締役
はせがわ たかゆき 長谷川 隆之	(株)TECインターナショナル 取締役

【北九州市】

きたはし けんじ 北橋 健治	北九州市長
かねお あきとし 兼尾 明利	北九州市上下水道局長

2. 事業概要

- 形態： 事業・運営権対応型無償¹（JICA 型）
相手機関： プノンペン水道公社（PPWSA）
受注金額： 施設整備費 28.8 億円
実施期間： 設計・建設期間 33 カ月間
 運転維持管理 10 年間
供給能力： 30,000m³/日【全量買取制】
 （受益人口約 8 万人）



タクマウ位置図 ©d-maps.com

3. 本市の関わり方

本市は外郭団体であるKWSと連携し、事業全体を通じて技術支援を実施します

4. KOWBA 会員企業による共同企業体(5 社 JV)の構成

共同企業体（JV）	担当分野
(株)クボタ建設【代表】	土木・建築工事、取水施設、ポンプ設備
(株)神鋼環境ソリューション	浄水施設、受電設備、機械設備
(株)北九州ウォーターサービス	制御・計装設備 [*] 、運転指導
(株)建設技研インターナショナル	土木・構造物設計、設計図書全体取りまとめ、 報告書類作成等
(株)TEC インターナショナル	

※設備工事については、本市地元企業に発注予定です。

5. タクマウ市について

- タクマウ市は、プノンペン都の南側約 11km に隣接するカンダール州の州都です。この地区に、PPWSA がプノンペン都内の浄水場から給水を行ってきましたが、都内の水需要の急増により水不足が深刻化しています。
- タクマウ市は貧困層が多い地区のため、水道料金を高く設定できません。また取水源の水質悪化に対応する必要があり、PPWSA は日本の安価で安定した水供給と水処理技術の習得を目的として、本事業の実施を要請しました。

¹ 支援対象国に施設を整備するだけでなく、その施設を活用して水道事業の運営までを一貫して支援する ODA 事業

6. 完成イメージ図



7. これまでの経緯

- 2017年 2月 KWSが本事業をカンボジア政府に対して提案
- 2017年 6月 カンボジア政府が日本政府に対して要請書を提出
- 2018年 12月 JICAが協力準備調査（F/S）を実施
- 2020年 2月 日本政府が閣議決定
- 2021年 3月 入札公示
- 2022年 3月 JV5社が契約（今回）

問い合わせ先

（北九州市の担当業務について）
北九州市上下水道局海外事業課
担当：矢山（ややま）、上田（うえだ）
電話：093-582-3111

（KOWBA 会員企業の受注について）
北九州市海外水ビジネス推進協議会
担当：石井（いしい）
電話：093-581-2166